

広域大和斎場組合議会本会議 会 議 録

令和6年第1回定例会（2月14日）

広域大和斎場組合議会議事録目次

2月14日（水）

開	会	4
会議録署名議員の指名	4	
会期の決定	4	
監査報告	4	
議案の上程	5	
議案第1号 広域大和斎場組合基金条例について	5	
議案第2号 令和6年度広域大和斎場組合会計予算	5	
質疑・討論・採決	7	
閉	会	9

○

付議事件

議	案	13
全員協議会	37	

令和6年広域大和齋場組合議会第1回定例会会期日程

日次	月日	曜日	開会時刻	摘 要
第1日	2月14日	水	午前10時	会議録署名議員の指名 会期の決定 監査報告 議案の上程 説明・質疑・討論・採決

1. 本日の出席議員

1番	町田	浩文	議員
3番	吉澤	弘	議員
4番	藤枝	ふみひこ	議員
5番	加藤	学	議員
6番	吉田	義人	議員
7番	齊藤	慶吾	議員
8番	上田	博之	議員
9番	町田	零二	議員
10番	高久	良美	議員
11番	小倉	隆夫	議員
12番	宇田川	希	議員
13番	森下	賢人	議員
14番	荻原	健司	議員
15番	古市	正	議員

2. 本日の欠席議員

2番	星野	翔	議員
----	----	---	----

3. 本日の組合側出席者

管 理 者	古 谷 田	力
副 管 理 者	佐 藤 弥	斗
〃	内 野	優
〃	古 塩 政	由
事 務 局 長	河 辺 純	一
事 務 局 次 長	馬 場 一	永
総 務 係 長	岸 理	茶
施 設 管 理 係 長	平 野 功	一

4. 本日の議会職員出席者

書 記 長	小 日 山 隆	一
書 記	福 島 麻 奈	

本日の議事日程

○令和6年広域大和斎場組合議会第1回定例会

○令和6年2月14日 午前10時開議

日程第1	会議録署名議員の指名
日程第2	会期の決定
日程第3	監査報告
日程第4 議案第1号	広域大和斎場組合基金条例について
日程第5 議案第2号	令和6年度広域大和斎場組合会計予算

本日の会議に付した事件

会議録署名議員の指名

会期の決定

監査報告

議案第1号 広域大和斎場組合基金条例について

議案第2号 令和6年度広域大和斎場組合会計予算

午前10時29分 開会

○議長（古市 正議員） ただいま出席議員は14人で定足数に達しておりますので、会議は成立いたしました。

これより令和6年広域大和斎場組合議会第1回定例会を開会いたします。

直ちに本日の会議を開きます。

本日の議事日程は、お手元に配付いたしました日程のとおりであります。

○

○議長（古市 正議員） 日程第1、会議録署名議員の指名をいたします。

会議録署名議員は、会議規則第90条の規定により、議長において、6番、吉田義人議員、12番、宇田川 希議員を指名いたします。

○

○議長（古市 正議員） 日程第2、会期の決定を議題に供します。

今期定例会の会期は本日1日と決したいと思いますが、これに御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（古市 正議員） 御異議なしと認めます。よって今期定例会の会期は本日1日と決しました。

○

○議長（古市 正議員） 日程第3、監査報告につきましては、地方自治法第235条の2の規定により、お手元に配付いたしましたとおり、例月出納検査の結果について、監査委員から報告がありましたので御了承願います。

○

令和6年2月13日

広域大和斎場組合議会

議長 古市 正 様

広域大和斎場組合監査委員 佐藤 光徳

広域大和斎場組合監査委員 森下 賢人

例月出納検査結果の報告について（提出）

このことについて、地方自治法第235条の2第1項の規定により検査を実施したので、同条第3項の規定によりその結果に関する報告を提出する。

1. 監査等の種類 地方自治法第235条の2第1項の規定による検査
2. 検査対象 広域大和斎場組合会計
令和5年11月分・12月分
3. 検査の方法 この検査は、広域大和斎場組合監査基準に従い、会計管理者から提出された検査資料の計数の確認並びに当該計数と金融機関発行の残高証明書及び現金出納関係帳簿類との照合を行った。
4. 主な着眼点
 - ・計数は正確か。他の係数と一致しているか
 - ・現金等の保管状況は適正か
 - ・以前の検査における指導事項が改善されているか

5. 検査結果 令和5年11月分及び12月分の出納について検査を実施したところ、会計管理者から提出された諸表及び証拠書類等に記載された金額は、いずれも出納関係諸帳簿等の記載金額と一致し、計数上の誤りは認められなかった。

なお、令和5年11月末日現在及び12月末日現在の収支状況は別表のとおりである。

別表

○ 歳計現金及び歳計外現金収支現計表

令和5年11月分

(単位：円)

種 別	前月からの繰越額	当月収入額	当月支出額	当月末残高
歳計現金	85,394,955	60,010,346	21,387,296	124,018,005
歳計外現金	2,000,000	631,845	631,845	2,000,000
合 計	87,394,955	60,642,191	22,019,141	126,018,005

令和5年12月分

(単位：円)

種 別	前月からの繰越額	当月収入額	当月支出額	当月末残高
歳計現金	124,018,005	44,451,465	28,579,918	139,889,552
歳計外現金	2,000,000	1,989,210	1,941,813	2,047,397
合 計	126,018,005	46,440,675	30,521,731	141,936,949



○議長（古市 正議員） 日程第4、議案第1号、広域大和斎場組合基金条例について及び日程第5、議案第2号、令和6年度広域大和斎場組合会計予算、以上2件を一括議題に供します。

直ちに提案理由の説明を求めます。——管理者。

〔古谷田 力管理者 登壇〕

○古谷田 力管理者 ただいま議題となりました付議事件につきまして、提案理由を御説明申し上げます。

まず議案第1号、広域大和斎場組合基金条例についてでございますが、組合財政の長期にわたる健全な運営に資するための資金を積み立てることを目的として、財政調整基金を設置するに当たり、その目的や運用の方法等について定めるものでございまして、条例の施行日につきましては、令和6年4月1日とするものでございます。

次に、議案第2号、令和6年度広域大和斎場組合会計予算でございますが、予算書の第1条につきましては、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ5億4845万1000円と定め、その款項の区分及び当該区分ごとの金額は、第1表、歳入歳出予算に示すとおりでございます。

第2条は、起債の目的などについて、第2表、地方債により定めるものでございます。

第3条は、一時借入金の最高借入限度額を1億円と定めるものでございます。

以上をもちまして提案理由の説明を終わりますが、細部につきましては事務局から説明いたしますので、よろしく御審議の上、御賛同を賜りますようお願い申し上げます。

○議長（古市 正議員） 続いて、補足説明を求めます。——事務局長。

〔河辺純一事務局長 登壇〕

○河辺純一事務局長 議案第1号、広域大和斎場組合基金条例について補足の説明を申し上げます。議案の2ページを御覧ください。

この先の火葬件数の増加や施設の老朽化などに対し、迅速に、効果的に対応するために、予備的財源を確実に確保する手段として基金を設置し、剰余金の一部を繰入れ、必要に応じて取崩し活用することで、より安定的な財政運営を目指すものでございます。

それでは、主な条文について御説明いたします。

第1条では、今回の基金設置について、その目的を明文化するものでございます。

第2条では、基金の積立額について、予算に計上する額、または決算剰余金の2分の1を下らない額と定めるものでございます。

第5条では、繰替運用について定めるもので、基金を一時的に斎場組合会計の運転資金として運用できることを定めるものでございます。

第6条では、基金の処分については地方財政法第4条の4に定める財源に充てる場合に限ることとするものでございます。

議案第1号につきましては以上でございます。

続きまして、議案第2号、令和6年度広域大和斎場組合会計予算について補足の説明を申し上げます。

予算書の8ページ、9ページをお開きください。

初めに、歳入について御説明いたします。

1款負担金は2億9386万円で、前年度と比較いたしますと3495万円の減額でございます。構成市の負担額につきましては、説明欄のとおりでございます。

2款使用料は1億3301万9000円で、前年度と比較しますと1269万6000円の減額でございます。

3款県支出金は1846万9000円で、前年度と比較しますと390万7000円の減額でございます。内容につきましては、火葬棟エアハンドリングユニット更新事業に係る県補助金でございます。

続いて、4款財産収入は1000円で、基金創設に伴い、款を新設するものでございます。

5款繰越金は3500万円で、前年度と比較しますと2200万円の増額でございます。

6款諸収入は2000円でございます。

7款組合債は6810万円で、前年度と比較しますと2610万円の減額でございます。この内容につきましては、火葬棟エアハンドリングユニット更新事業に伴う起債でございます。

歳入につきましては以上でございます。

予算書10ページ、11ページをお開きください。歳出について御説明をいたします。

1款議会費は121万8000円でございます。

2款総務費は5億3317万7000円で、前年度と比較しまして5938万5000円の減額となっております。

このうち、1項総務管理費1目一般管理費の5億3304万9000円につきましては、説明欄に掲げる事業コード別に説明をいたします。

01職員給与費につきましては、特別職の給料並びに一般職の職員の給料、職員手当等及び共済費で
ございます。

02事務管理経費は、派遣職員の給与費負担金及び事務の執行に係る経費でございます。斎場管理シ
ステムに係る経費など4150万3000円を計上いたしました。

12ページ、13ページをお開きください。

03施設管理運営経費のうち01火葬棟管理運営経費は、火葬棟の経常的な管理運営や保全に係る経費
等を計上しております。主に火葬炉等の修繕や火葬業務委託に係る経費として2億10万4000円を計上
いたしました。

02式場棟管理運営経費は、式場棟の経常的な管理運営や保全に係る経費を計上しております。設備
の修繕に係る経費など1319万3000円を計上いたしました。

03その他の施設管理運営経費は、火葬棟及び式場棟以外の施設に係る経費や両施設に区分できない
経費などでございます。主に光熱水費や設備の運転や警備などに係る経費として2億3436万8000円を
計上いたしました。

続いて、14ページ、15ページをお開きください。

2項監査委員費につきましては、例月出納検査等に係る委員報酬でございます。

続いて、3款公債費につきましては、主に火葬棟改修事業及び火葬棟冷温水発生機交換事業に係る
組合債の償還金で、本年度予算額は1304万7000円でございます。

4款予備費は、100万9000円となっております。

歳出につきましては以上でございます。

最後に、予算書4ページをお開きください。

第2表、地方債でございますが、火葬棟エアハンドリングユニット更新事業債につきまして、その
限度額、起債の方法、利率及び償還の方法を定めるものでございます。

以上で補足の説明を終わらせていただきます。

○議長（古市 正議員） 以上で提案理由の説明が終わりました。

これより質疑に入ります。

議案第1号外1件について質疑はありますか。――8番、上田博之議員。

質問を許します。登壇の上、御発言ください。

〔8番（上田博之議員） 登壇〕

○8番（上田博之議員） 質疑をさせていただきます。

基金については全員協議会でお聞きいたしましたので、ここでは、令和6年度広域大和斎場組合会
計予算について3点お伺いいたします。

予算書11ページ、事務管理経費の中の斎場予約システムの導入についてまずお伺いをいたします。
まず、導入スケジュールについて確認をさせていただきます。

そして、導入の予算は1313万6000円となっておりますけれども、その後のランニングコストをどのよ
うに算定しているのか、教えていただきたいと思っております。

そして、これまでは24時間電話対応で予約を受け付けていたわけですがけれども、その委託料、人件
費などの経費は、この予約システム導入によって削減されるのではないかと思います。まず、現在の
委託料などはどのような経費になっているのか、そしてこの予約システムの導入によってどの程度経
費が削減されるのか、その点をできるだけ具体的に示していただけたらと思っております。

次に、予算書13ページ、火葬棟管理運営経費のところでは、火葬棟のエアハンドリングユニット更

新事業として8775万8000円が計上されています。この事業に対する県の補助金としては1846万9000円となっています。この県の補助金の補助率は2分の1だと思うわけですが、この予算案では約5分の1、21%となっています。この理由について教えていただきたいと思ひます。

そして、県の補助金については、補助の決定前に工事が完了していると補助の対象にならないということが過去にあり、問題になりました。今回の工事スケジュールと補助決定期間の関係について、念のため確認をさせてください。

3つ目、予算書13ページ、式場棟管理運営経費の中で女子トイレの修繕費が計上されています。これは和式便器を洋式化するということですが、現在和式便器はどこに幾つ残っていて、そのうちこのトイレを洋式化するのかを教えてください。また、温水洗浄便座になると思ひますけれども、そのようになるのかどうかを教えてください。

この改修後も和式便座が残されると思ひますけれども、全てを洋式化する計画は持たないのかどうか、今後のお考えを教えてくださいと思ひます。

以上、よろしくお願ひいたします。

○議長（古市 正議員） 答弁を求めます。――事務局長。

〔河辺純一事務局長 登壇〕

○河辺純一事務局長 上田議員の御質問にお答えをいたします。

斎場予約システムについて御質問がございました。1点目、スケジュール及びランニングコストと、2点目、システム導入による経費削減の考え方につきましては、関連がありますので一括してお答えをいたします。

システムの導入については、令和6年度を業者選定、システムの開発期間といたしまして、システム完成後、令和7年4月から主なユーザーとなります葬祭業者への説明会等を経て、6月から本稼働を予定しております。稼働後のランニングコストにつきましては、現時点では保守を含め月額15万円程度、年額にいたしまして約180万円と試算しております。

電話による受付業務は引き続き必要と考えておりますが、システム導入後は24時間対応の必要がなくなること、また、近年、火葬件数の増加に伴い、施設管理業務委託の中に含まれます電話受付業務が逼迫をしている状況もございます。今後、これに対応するための人員増等の必要により年間500万円程度の人件費増加も見込まれることなどから、長期的には、経費面の抑制のみならず、利用者の利便性や業務負担の軽減の面からも、当該システムの導入はメリットが大きいものと考えております。

2つ目として、神奈川県市町村自治基盤強化総合補助金、県の補助金について御質問がございました。1点目、県補助金の補助率が2分の1であるのに予算案では補助額が事業費の21%なのはなぜか、それから2点目、工事スケジュールと補助決定時期との関係については、関連がありますので一括してお答えいたします。

今回の火葬棟エアハンドリングユニット交換事業のスケジュールは、令和6年5月に契約、令和7年1月に完成を予定しており、補助金申請及び交付決定に影響が出るものではございません。神奈川県市町村自治基盤強化総合補助金の算出方法につきましては、県の定めた交付要綱によって規定されております。今回の事業の場合では1000万円の補助確定分と特定財源となる地方債相当額を控除した事業費1693万9000円に対して、補助率2分の1を乗じて算出した補助額846万9000円を合算して1846万9000円を県の補助金として計上しております。

次に、施設のトイレについて御質問がございました。1点目、施設内にある和式便器の数と洋式化する場所及び温水洗浄便座となるのか、2点目、全てのトイレを洋式化する計画は持たないのかにつ

いては、関連がありますので一括してお答えいたします。

斎場は火葬棟と式場棟の2棟があり、各棟2ブースずつ、4ブースの和式便所がございます。今回、式場棟の和式便所を洋式化することにより、火葬棟待合ロビーの前の男女トイレは1ブースのみが和式便器となります。火葬棟待合ロビー前のトイレは、平成23年度に全面改修を行っております。この際、当施設が高齢者の利用が比較的多いということから、あえて和式便器を2基残してきたという経過がございます。こうした経過がございますが、今後の和式便器、洋式便器の使用状況、あるいは利用者層の変化等を見据えまして、今後の洋式化への計画を考えてまいりたいと考えております。なお、現在の洋式便所は全て温水洗浄式となっておりますので、今後の更新においても温水洗浄機能付きの便器を導入していく予定でございます。

○議長（古市 正議員） ほかに質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（古市 正議員） 質疑なしと認め質疑を終結いたします。

これより討論を経て採決してまいります。

日程第4、議案第1号、広域大和斎場組合基金条例について討論に入ります。

まず、反対討論はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（古市 正議員） 次に、賛成討論はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（古市 正議員） 討論なしと認め、討論を終結いたします。

これより議案第1号、広域大和斎場組合基金条例についてを採決いたします。

本件を原案のとおり決することに賛成の諸君の起立を求めます。

〔全員起立〕

○議長（古市 正議員） 起立全員であります。よって議案第1号は原案のとおり可決されました。

○

○議長（古市 正議員） 日程第5、議案第2号、令和6年度広域大和斎場組合会計予算の討論に入ります。

まず、反対討論はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（古市 正議員） 次に、賛成討論はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（古市 正議員） 討論なしと認め、討論を終結いたします。

これより議案第2号、令和6年度広域大和斎場組合会計予算を採決いたします。

本件を原案のとおり決することに賛成の諸君の起立を求めます。

〔全員起立〕

○議長（古市 正議員） 起立全員であります。よって議案第2号は原案のとおり可決されました。

○

○議長（古市 正議員） 以上をもちまして、本会議に付議された案件の審議は全て終了いたしました。よって令和6年広域大和斎場組合議会第1回定例会を閉会いたします。

午前10時51分 閉会

上記会議のてんまつを記し、その相違ないことを証するために署名する。

広域大和斎場組合議会

議 長 古 市 正

署名議員 吉 田 義 人

〃 宇田川 希